

## 中世における助数詞について

—— その一 『実隆公記』に見る数量表現 ——

山 内 洋一郎

### 一

本稿は、日本語の特色の一つをなしている助数詞の様相について、中世に観点を置いて考察しようとするものである。

中世は社会変動の大きい時代であった。農業経済から商業経済に移行する過程にあつて、手工業ながら産業も多岐化し、貨幣も流通してゆく。経済生活の複雑化の上に、政治が不安定で価値の変動が大きい。宝月圭吾著『中世量制史の研究』(昭和36, 吉川弘文館)の我々に示すところでは、農村において、枡の大小はもちろんのこと、斗概の使用にまで工夫をして、領主は収納の増大をはかり、農民またそれに対抗したのであった。中世人は〈数〉について重大な関心を払わずにはいられなかった。公卿日記に関して、平安時代のそれと室町時代のそれとの際立った相違は、後者が実に克明に物品の授受・贈答を数を明確にして記録していることであろう。室町時代の公卿は生活も苦しかったのであろうが、やはりそこに言語生活の時代色を見ることができる。もの・ことを数で表わすことは主として助数詞の参加によってなされる。助数詞の中世言語に占める位置の大きさが想像せられるのである。

ジョアン・ロドリゲスは、その著『日本大文典』(1604, 長崎刊)の第三巻(言語生活に関する巻)の大半を、書状と数表現に関する記述で費し、『日葡辞書』(1603, 長崎刊)もまた、「イチ」「イツ」「ヒト」の付いた複合語の形で、数多くの数表現を蒐集している。国内資料に目を移せば、『節用集』『運歩色葉集』『和名集』などの辞書に同様の蒐集を見るほか、当時数多く著された武家故実書の類(例、『道照愚草』)に助数詞の用法が吟味せられているのを見ることができる。これらの事実は、中世人の言語生活における助数詞の重要度を端的に示していると思われる。

### 二

中世における助数詞を具体的に把握しようとして、諸言語資料を見るとき、助数詞が仮名書きで出てくることの多い資料と、多く漢字で記される資料との二群に分ける必要が生じる。前者には、お伽草子・中世小説・『お湯殿上日記』・幸若舞など、後者には古記録・古文書・公卿僧侶などの日記等があり、両者の中間に軍記・説話などをおくことができよう。それぞれに長所と欠点があって、相補って考察すれば、全体を把握できるであろう。

さて、ここに採り上げる『実隆公記』は、三條西実隆(1455~1537)の文明6年(1474, 20才)から天文5年(1536, 82才)にわたる長期の日記である。間に現存しない部分もあるけれども、実隆の自筆がかくも多量に残っていることは、当然年月日が明確であることと相まって、資料価値を高めている。また、数多くの物品の数的記録がなされており、助数詞出現の頻度も高く、質量ともに調査対象とするに足る。実隆は中世の代表的文人であつて、その記述には、当代文化層の代表的なことばづかいを見ることができる。日記も公刊されていて、容易に見うる。このような利

点がある。反面、漢字で書かれていて、そのよみ方が確実でないという欠点のほかに、実隆の関与しない方面（例、武具）の例に乏しいこと、『大乘院寺社雑事記』『多聞院日記』などに見る生活必需品の出納の記事に欠けて、物品にやや偏りがあること、などの欠点もまたあると言わねばならない。

もとより、本書のみで中世の助数詞全般を推し量ろうとするのではない。各種資料の一つの代表として取り上げようとするのである。

### 三

調査方法の概略を述べよう。テキストには続群書類従刊行会版（昭32～42）を用いた。旧版の誤りを正し、また註記を多くして、通覧に便である。全巻を通観して、後年に助数詞出現の頻度の高いことを見てとり、巻七・八（大永7、1527～天文2年、1533）を詳細に調査し、他の巻は重点的補充に充てた。用例の初出を問題とはしないため、この方法で充分と思われる。紙背文書は対象としなかった。

採録の範囲としては、巻七・八では数を含む語を広く採って、本稿にまとめるに当たっていささか限定を加えた。

まず、数量表現に限った。順序の助数詞は異質であって同一には論ぜられないこと、異なり語数・延べ語数とも少なく、論ずるとすれば、『實際公記』に限定しないで広い視野でなすべきかと思われたからである。これには「第——」の語形、巻序、位階、年月日、時刻などが含まれる。（これらにも数量表現の用法はある）

数量表現のうち除外したものは下記のとおりである。

1. 名 数 例、三跡、五辛、七難
2. イディオム 例、万死一生、貧女一灯、一時壯観、一笑々々
3. 度量衡
4. 金 銭

3・4のうち計数の体系から外れたもの（例、<sup>けつ</sup>結）は載せておいた。「一」のつく形において、「一族」のごとく「同一の」、「一事違乱」のごとく「些少の」、の意をあらわすばあい、「述一詠了」のごとく謙辞のばあいなど種々あって、これはこれで考察に価するが、数量表現としては、複数形の考えうる（実例あれば申分ない）ものにしほって考察するのが良さそうである。また、本資料には「五百老叢」（『今昔』）のような表現はほとんどないが、それに似た形での数量表現の一つには容器を表わす語（例、桶・鉢）がある。これは助数詞とそうでないものの境界にあるので、全て含めて扱うことにした。

概して、本稿の収録範囲が、所謂助数詞より広いのは、本稿の目的が助数詞の実態およびその範囲・分類の考察にあるためである。採録した語全てを助数詞と認めているわけではない。

注1. 今回は資料篇として実例を提示するにとどめる。分析・考察は後日に行なうこととする。上述の概観でふれたことがらも再び詳説することになるであろう。

注2. 平安時代の助数詞について、峰岸明氏の「平安時代の助数詞に関する一考察（一）」（東洋大学紀要、第二十集、1966、12）をはじめとする精緻な論考がある。大いに参考にすべきものである。

四

『実隆公記』における用例一覧

(凡例)

1. 実数の他に「半・兩・数」などのついた形もととりあげる。
2. 字音により排列する。訓読すべき語も字音で扱う。例、筋（すぢ）は「きん」の所に。
3. 括弧内に使用される音訓を記した。一往の推測によるものである。
4. 引例の多種にわたるときは、類別をした。ケースバイケースに行なったもので、物事の分類体系をもってなしたのではない。
5. 引例は、その対象と数の異なりを重視した。複数形があれば必ずとりあげ、また、「薪二荷」よりは「薪二荷+束」のように情報量の多い例をととり、資料での初出例には拘泥していない。
6. 引例は簡明を旨とし、年月日を添えた。年号には下の略称を用いる。

文（文明六、1474〜） 長（長享 1487〜） 延（延徳 1489〜） 明（明応 1492〜） 亀（文亀 1501〜） 永（永正 1504〜） 大（大永 1521〜） 享（享祿 1528〜） 天（天文 1532〜五 1536）

1. 韻・韵（いん） 連哥…五十韻——文 12・8・9 聯句百韵——大 7・10・5 禁裏千句御連哥…三百韵…五十韵——享 4・8・22
2. 字（う） 一字旅店——延 3・9・5 別構一字——明 4・8・12 當院奥之一字——永 7・7・14
3. 羽（は） 鷄三四羽——天 2・3・3 闔鷄一羽——享 2・3・3
4. 腰（えう、こし） 刀二腰——大 7・3・28 御太刀一腰——文 7・1・29 御劍二腰——文 8・1・19 金劔一腰——文 15・8・3 銀劔一腰——亀 3・11・28 金覆輪三腰——文 12・8・28
5. 音（おん、こゑ） 召官人二音——文 13・1・1 召々使二音——延 2・1・1
6. 荷（か、に） ①<酒樽>樽五荷——文 15・8・9 榼五荷百濟寺——大 3・2・3 榼一荷——享 2・11・14 天野二荷——大 8・3・24 田舎樽二荷——享 2・8・3 指樽一荷——永 8・8・6 田舎酒一荷——享 2・6・7 南酒一荷——大 3・2・28 柳五荷——文 9・閏 1・28 緑蟻一荷——明 7・6・5  
②<木、竹、草>雜木貳荷六本——大 5・4・16 三尋木二荷——延 2・12・25 薪貳荷+束——享 1・12・6 竹三荷卅本——大 5・4・12 小竹四荷——大 5・11・8 苦竹一荷——大 5・4・13 川柳二荷——享 2・7・5 葦二荷八束——享 2・12・16 眞薦一荷——延 3・6・27 蔓草一荷——大 3・11・10  
③<土>白土二荷四袋——大 5・10・19 撫土五荷——享 2・11・1  
④<その他>馬槽一荷——明 4・12・30 紅稻一荷——永 6・6・14 獸炭壹荷四裏——明 5・12・21 白玉貳荷——永 8・6・24 炭六荷——大 8・8・19 丹波瓜一荷——大 3・6・16 荷飯一荷——永 7・7・15 八木貳荷——亀 1・閏 6・30 柳葉（=柳筥）二荷——永 4・11・13 割符五荷——永 8・1・28
7. 階（かい） 文庫二階——享 2・12・7 二階構之——明 6・9・13
8. 蓋（かい、ふた） ①<果実>杏子一蓋——享 2・5・13 梅子一蓋——大 7・5・19 柿一蓋硯宮蓋也——延 2・9・8 甘干一蓋——大 7・12・6 青栗一蓋——文 15・8・22 椎一蓋——大 7・3・1 梨子一蓋——大 5・8・11 枇杷一蓋——大 4・5・23 蒲萄一蓋——文 17・7・26 密柑一蓋——享 3・11・2 柚一蓋——大 5・11・10  
②<野菜>粟一蓋——享 2・8・28 芋一蓋——文 15・10・18 独活一蓋——大 3・閏 3・25 瓜一蓋——大 7・7・7 甘瓜一蓋——大 3・6・5 小角豆一蓋——大 7・7・13 筍一蓋——享 5・3・23 野老一蓋——享 5・3・12 平茸一蓋——享 3・11・26 松茸一蓋——大 3・9・7 藁荷一蓋——大 4・8・26 蕨一蓋——大

8・4・12

- ③<その他>海松一蓋——大 3・6・7 宇粽一蓋——大 4・4・2
9. 檣(かい, たる) 天野古酒一檣——大 3・3・6 双檣兩種——天 2・1・10
10. 號(がう) 唐船……號船——永 7・6・30
11. 合(がふ) ①<櫃>櫃六合——天 2・5・25 記録櫃一合——亀 1・5・29 聖教櫃一合——大 4・2・1 杉櫃一合——天 1・12・6 手本櫃一合——延 2・閏 8・6
- ②<箱>箱二合——大 8・4・27 源氏箱一合, 名寄箱一合——享 4・2・27 本尊箱二合——大 8・4・10 法衣箱, 御影箱三以上四合——大 7・11・5 皮子二合——大 8・4・10
- ③<文書, 経>中右記一合——文 7・9・21 文書数千合——文 15・3・8 仁王講卷数一合——長 2・8・9 小経二合——享 2・4・21
- ④<折>折三合 小饅頭, 海苔, 腐油煎——大 5・6・8 菓子折一合——享 3・1・21 小折三合——享 2・1・4 索麵折五合——大 4・7・7
- ⑤<海藻>海藻一合——享 3・12・22 青苔一合——永 8・2・26 出雲海苔一合——享 1・閏 9・20 昆布一合——大 3・11・19 海松四合——享 2・6・8 滑薄十合——大 3・9・17
- ⑥<果実>柿一合——享 5・2・19 串柿一合——享 3・2・1 椎一合——享 2・9・10
- ⑦<野菜>薯蓣一合——享 3・1・22 蹲鴟(=芋)一合——明 6・9・29
- ⑧<食品>食籠物一合——明 5・9・19 葛一合——享 2・3・9 葛粉一合——大 7・9・3 筍干一合——明 6・8・15 白壁一合——文 17・3・10 饅頭, 十字等一合——延 2・3・29
- ⑨<その他>道具二合大小——享 4・6・19 野瀬二合——享 2・10・25 穂塩一合——明 4・6・2 圭魚……一合——明 5・10・25
12. 函(かん, はこ) 丸炮・煎海鼠・須流目等一函——享 3・11・26 鯢一函——天 3・3・23 栗一函——享 3・10・5 葛粉一函——天 2・4・12 野芋一函——明 6・9・15 丁香一函——永 5・10・15
13. 紀(き) 而今經一紀——永 6・1・8 祝詞
14. 基(き) 塔有二基——明 5・閏 2・19
15. 綺(より) 唐糸一綺——文 19・2・8
16. 簀(き) 貝炮一簀——享 3・1・6 一簀許——文 18・6・9 一本一簀築之——永 8・11・10
17. 騎(き) 其勢數百騎——文 17・5・23 騎馬三騎——明 4・6・14
18. 器(き) ①<茶>茶二器——享 1・閏 9・26 引茶一器——大 4・1・16 宇治茶二器——大 3・閏 3・7 梅尾茶一器——大 8・3・14
- ②<果実, 野菜>梅ムキ一器——永 9・2・22 串柿一器——大 5・閏 11・1 密柑一器——明 1・11・4 桃一器——永 5・7・23 平茸一器——大 4・9・5 独活調味一器——大 5・4・17 名荷一器——享 2・8・26
- ③<海藻>海松一器——大 8・6・28 海雲一器——天 3・2・1
- ④<魚鳥>鮭一器——文 15・11・2 鮭魚一器——大 1・10・14 鮎鮓一器——享 2・7・12 鵠一器——大 7・10・7
- ⑤<塩>臭塩二器——大 5・閏 11・1 黒塩一器——大 8・6・23 醬一器——享 4・8・11
- ⑥<食品>饅頭一器——享 2・1・4 金飴一器——大 7・8・1 油腐一器——享 4・7・3 水線一器——大 7・7・23 押物一器——明 3・2・7 一器飯——亀 1・7・15 茄子准腐一器——明 5・5・17 餅一器——天 3・閏 1・23
- ⑦<その他>青州一器——明 6・11・13 軋害一器——天 5・1・20
- 18'. 級(きふ) ①<階級>昇南階殘二級——明 3・1・25
- ②<位階>予一級正三位事——文 17・2・7
19. 行(かう, くだり) ①<行列>北面二人……二行前行——長 2・5・3
- ②<文字>花嚴經二行——長 3・5・21 懷帝二行書之——文 18・2・24 孝經序端卅余行——享 4・7・20 一行三礼——文 13・4・16

20. 脚 (きゃく, あし) 机四脚——文 8・1・1 高燈臺二脚——改元定記, 長 3・8・21
21. 曲 (きょく) 観世弥二郎来, 一曲所望——享 3・3・15 早哥一曲——明 8・1・22 能…件哥物之内兩三曲——亀 3・3・27
22. 局 (きょく) 將棊一局——享 2・2・2 象戲兩三局——永 2・7・18
23. 筋 (すぢ) ①<帶>帶十筋——大 4・2・10 段子帶一筋——天 2・2・27 唐織帶一筋——天 2・1・18 琉球帶…一筋——大 7・10・26  
②<その他>練香十筋——天 3・2・8 織香百筋——享 2・9・22 白色之小蛇二筋——文 6・8・1 鏈一筋——亀 3・12・28 小本結一筋長 同紫本結二筋短 髮捻五筋——公條元服記, 明 6・12・15
24. 句 (く) ①<歌, 連歌>源氏一句——大 7・5・4 連歌六十三句——享 4・8・23 聯句十句——文 8・2・25 和漢面八句——文 9・閏 1・25 口号六句——享 3・1・12  
②<詩, 偈>八句詩——大 7・3・15 二句偈九字——大 8・5・15  
③<平曲>平家兩三句——文 16・9・7 平家一兩句——延 1・10・26
25. 軀 (く) 大日如来像一軀——文 16・10・14 虚空蔵菩薩像一軀——延 2・10・20 作善目錄
26. 具 (ぐ) ①<衣裳>襷束一具——大 8・6・5 赤大口二具——永 4・3・26 袍一具——長 3・7・8 狩衣二具——文 19・1・26  
②<馬具>遠江鞆一具——永 7・4・30  
③<樂>有御樂, 蘇香一具——明 5・6・11 春鶯軀一具——永 7・8・9  
④<その他>色帟一具——大 8・5・18 色紙形…一具——永 1・8・16 香筒十具…書之——文 18・3・4 河海・花鳥兩部一具——明 5・10・3 梅花一具——亀 3・1・11
27. 裏 (つつみ) ①<香, 茶>沈香二裏二切——大 8・8・14 焼香一裏——大 4・4・11 織香一裏——大 5・10・25 臘茶一裏——明 4・8・28  
②<藥>珍珠散二裏——享 4・後 5・21 紫金膏一裏——延 3・6・23 杏仁一裏——享 2・11・14  
③<果実, 野菜>柿一裏——大 7・9・10 串柿一裏——天 3・2・14 山椒一裏——享 2・9・2  
④<海藻>青苔一裏——長 2・8・28 昆布一裏——大 1・9・5 和布一裏——天 3・4・15  
⑤<食品>唐納豆一裏——永 17・8・30 焼餅一裏——大 7・8・26 蒲穂子一裏——明 5・10・16  
⑥<その他>御扇一裏十——明 4・8・1 棒物火箱一裏——明 6・2・15 獸炭壹荷四裏——明 5・12・21 塩松一裏——永 11・3・23 沙金一裏十兩居銀盆——文 6・2・7 葩箱風情五裏——亀 1・8・1 水引一裏——大 7・5・26 白一裏——延 2・10・20 綿二裏——亀 3・9・13 菊花以綿造之一裏五片——文 15・9・10
28. 顆 (くわ) ①<果実>柿…十六顆——享 4・8・6 密柑…五六百顆——天 1・11・3 葶子一顆——明 5・9・13  
②<その他>如意團五顆——大 3・4・15
29. 回, 廻 (くわい, めぐり) ①<度数>郭公數聲兩三回聞之——亀 1・4・22  
②<年忌>先皇御一回——大 7・3・11 十七回忌——文 15・9・3 卅三廻——明 8・4・27
30. 割 (わり) 散錢分一割——大 8・3・4
31. 官 (くわん) 筆兔二官<管>——天 2・1・12 申一官甲斐守——亀 2・5・12
32. 卷 (くわん, まき) ①<書物>聖教一卷——享 5・2・5 法花經折本八卷——大 7・4・4 阿弥陀經二卷——大 7・2・26 心經三百六十卷——文 6・11・21 論語本全部十卷為三冊——長 3・6・18 哥合一卷——享 3・3・29 仮名一卷——大 8・4・12 曆三卷——享 1・12・22 連哥一卷…持來——享 3・11・29  
②<紙>料帟四卷——享 5・3・23  
③<管>筆十四卷令結之——大 3・3・10 筆十卷——享 4・6・30
33. 管 (くわん) 筆二管——大 8・6・19 狸毛四管——天 2・5・22 卯毛一管——大 3・10・5 兔毫十管——享 2・10・23 兔毛三管——享 5・5・19 墨筆二管——天 3・4・3
34. 丸 (ぐわん) 蘇合圓廿丸——明 5・9・10
35. 莖 (けい) 菊花數莖——永 6・9・15 藕花數莖——享 2・6・9 芍藥數莖——永 6・4・27 杜若數莖——享 4・5・10 蓮花數莖——大 7・6・6 白蓮數莖——享 2・6・21

36. 結(けつ) ①<金銭>鵝珠兩結——文 8・10・14 用脚三結——永 5・6・23  
 ②<糸, 綿>絲一結——享 4・1・22 綿一結——明 6・12・28  
 ③<書冊>古今一結了, 二結立筆——享 5・4・19 詠哥大概書写之…四枚重二結九行, 哥二行書——享 4・6・3 折帛一結——大 1・8・28 文書二結——明 8・5・24  
 ④<その他>本結二結——永 17・7・18 本緒一結——永 8・3・8 三尋木二結——永 8・8・21
37. 結・括(くくり) 御料帛八結□十枚——文 15・12・10 二百十二枚歟 八結十二枚——文 16・8 表紙 拾遺抄本十二括——文 7・9・3  
 ②<糸>唐糸三結——永 6・3・19
38. 夾(はさみ) 鵝一夾——龜 3・2・5
39. 篋(けふ, はこ) 野芋一篋——延 3・10・2
40. 間(けん, ま) ①<部屋>階間一間——文 8・1・1 文庫南二間——享 2・12・23 腰障子四間——大 5・5・21 明障子二間——享 2・10・25 新造座席三間——延 2・11・2 敷折六間——文 17・12・27 簾一間——如法念仏仮名日記, 文 8・9  
 ②<板>天井板四間十六枚——大 5・9・12 杉六分板半間三枚——享 4・6・24 一分板二間——大 4・5・30  
 ③<家屋>在家數十間——文 7・11・29 別屋一間——天 2・2・20  
 ④<その他>短冊二間——大 5・11・16
41. 懸(かけ) 鯛一懸——大 5・4・11, 明 3・2・19
42. ケ(こ) ①<調度・器>行灯二ケ——長 2・5・3 燈呂二ケ——文 9・7・14 高麗壺一ケ——延 2・7・10 盆一ケ——大 4・5・21 御簾六ケ——文 7・1・25  
 ②<物品>小刀二ケ——文 7・10・18 管城子十ケ——文 15・2・3 数珠一ケ——文 16・1・16 白拂二ケ——文 7・8・29 扇子一ケ——永 7・12・2  
 ③<糸, 衣>唐絲一ケ——文 19・3・28 黄衣二ケ——文 7・8・29 唐綾紅大小四ケ——文 19・1・26 帷子一ケ——永 17・6・27 帯二ケ——天 2・5・21  
 ④<その他>猫兒一ケ——文 18・5・30 水向物參ケ——享 4・7・3 貳ケ石塔——享 1・閏 9・10
43. 戸(こ) 食邑三千戸——明 6・1・16 勅書
44. 壺(こ, つぼ) ①<酒>一壺古酒——享 3・9・25 兩壺——享 3・9・29 青州一壺——明 7・3・28 御酒一壺——大 7・1・6 蟻緑一壺——明 6・1・3 高麗酒一壺——永 8・9・12  
 ②<その他>茶一壺——天 2・3・24 引茶一壺——天 2・5・16 唐納豆一壺——享 4・4・27
45. 口(く, こう, くち) ①<くち>只一口, 御湯一口——明 5・6・19 飯一口——享 1・9・24  
 ②<僧>僧二口玄股, 定意——文 9・1・28 僧侶八口——延 1・12・23 僧衆六口——大 7・8・13 題名僧二口——長 2・6・18 助修六口——大 4・1・25 讃衆七口——大 8・7・11  
 ③<容器>水瓶一口——延 2・8・1 茶釜一口——明 5・5・21  
 ④<鞍>鞍一口——明 5・4・5
46. 喉(こう, こん) 鯉魚五喉——享 2・2・1 鮎卅喉——享 3・2・29 鱸魚一喉——文 15・7・2
47. 刻, 剋(こく) 数刻御對面——文 15・1・1 数剋雜談——文 7・2・7
48. 獻, 獻(こん) 一盞二獻——大 7・3・9 一獻八獻——大 8・4・17 一獻御盃二——大 4・1・22 五獻——享 4・3・13 七獻——大 7・1・24 八獻——享 4・5・18 九獻——文 6・9・17
49. 縫(より) 加賀糸二縫——明 5・6・27 糸一縫——明 7・4・9 唐糸一ヨリ——文 19・2・5 三尋木三縫——永 4・2・15
50. 座(ざ) ①<法座>五大尊供養法百座——文 9・閏 1・8 行法三座——享 2・12・15 諷経并論義一座——延 2・10・20 狀念佛一座——大 7・4・6  
 ②<詩歌会>今日聯句一座, 連哥一座, 兩座一度也——延 2・6・10 八幡御法楽…二座——天 3・閏 1・16 (詩会) 御一座——文 12・8・6  
 ③<猿樂>猿樂三座立合——龜 3・6・10 \*参考 八座(一參議) 關——延 2・7・4

51. 才(さい) ①<年令>八才小兒——文 15・1・12 八十五才——大 7・4・12  
②<その他>撫物ニ才——享 2・7・16
52. 歳(さい) 年齢大略二歳——大 7・3・23 當年廿歳——文 12・8・2
53. 載(さい) 文明十六載——文 16・10・14 銘文
54. 双(さう) ①<魚, 鳥>鯉魚一双——文 18・2・14 小鯉一双——大 7・10・7 鱸魚一双——長 3・9・19  
鯛一双——大 5・10・14 白鴨一双——永 1・3・26 山鳥一双——明 3・1・7  
②<容器>新古之酒小瓶一双——享 3・9・10 錫物一双——大 8・3・25 鈴物一双——大 3・2・4 壺一双——大 4・4・15 瓶一双——大 3・7・10 柿籠一双——大 7・10・5  
③<剃刀>剃刀一双——享 2・1・10
55. 壯(さう) 秘灸七壯——大 7・6・5
56. 草(さう) 灸三因行左右各卅一草——明 5・11・5 左右各百五十草灸之——永 5・3・14
57. 箱(はこ) 梅一箱——明 5・5・9 美濃串柿一箱——天 2・4・12 葛粉一箱——天 2・5・14 塩一箱——大 7・10・10 八木五箱——天 2・3・2 綿一箱——龜 3・10・27
58. 雙(さう) ①<魚, 鳥>蛙二雙——永 3・閏 11・6 鯉魚一雙——文 11・9・26 雁一雙——長 1・11・29  
雉一雙——永 7・12・6  
②<容器>錫物一雙——享 5・4・9  
③<屏風>屏風……一雙——永 3・12・22
59. 冊(さつ) 往生要集六冊——大 7・5・23 詠歌大概一冊——享 5・3・8
60. 匝(さふ, めぐり) 引匝神馬…三匝——明 7・2・19 遶樹一匝——天 5・1・2
61. 盞(さん) 勸一盞二獻——大 7・3・9 三盞如形——天 2・2・5
62. 支(し, えだ) 樽千二百支——大 4・11・30
63. 紙, 帋(し) 野跡眞本一帋——大 7・3・28 詩哥一紙——文 13・3・2 口宣一紙——文 7・3・17 狹衣第三脱丁一紙——永 5・12・16
64. 枝(し, えだ) ①<草木>草花一枝——長 3・7・19 花一枝——天 2・3・26 海棠一枝——大 8・3・11 菊花一枝——文 7・10・2 夕白一枝——明 6・7・11 藤花一枝——文 8・4・1 紅梅一枝——享 5・2・2 桃花一枝——文 7・2・11 紅葉一枝——文 9・10・21 唐梧桐子一枝——大 5・8・25 椿枝一枝——永 6・5・11 蜜柑一枝——大 4・10・27 柿枝……一枝卅一顆——大 7・8・23 梨子一枝——永 6・9・8 藕根一枝——天 2・6・18  
②<魚, 鳥>款冬(=鮓)——天 2・2・30 鷹之雲雀十一枝——大 4・7・22  
③<巻数>巻数一枝——長 2・12・30, 明 4・3・12
65. 周(しう) 先皇一周——大 7・2・19 故儀同一周忌——大 7・3・28
66. 色(しき, いろ) 土器物三色——大 8・7・29 盛土器五色——享 1・閏 9・22 饅頭五色——延 3・6・5
67. 唱(しゃう) 小哥一唱——天 2・3・3
68. 手(しゅ, て) 剃刀一手——大 4・10・4, 享 2・1・20 二手犬追物——永 17・11・61
69. 株(しゅ, き) 樗木二株——文 16・3・4 海棠樹一株——延 2・10・6 桜一株——延 2・2・10 桧樹四五株——永 1・3・22 松兩株——文 13・2・20 柳兩株——文 17・1・6
70. 炷(しゅ, たき) 香三炷——大 7・11・8 沈香一炷——享 2・4・10 伽羅一炷——大 5・閏 11・24 七炷鯨之——享 5・1・29 十炷香強行——文 6・1・9
71. 首(しゅ) 挽哥十五首——永 1・5・23 十五首和哥——享 2・8・20 卅首独吟——大 8・3・4
72. 種(しゅ) ①<食品>美物三種雁一, 雉三, 鯉二——文 17・1・25 魚味一種——大 5・9・13 肴兩種海老一折, 貝鮑一折——長 2・11・6 土器物五種——大 7・10・10 御盤物五種——大 5・7・21 菓子一種柿——長 2・8・13  
②<香, 藥種>名香五種——長 2・3・28 甘松・丁子兩種——大 3・6・6 藥兩種沈香湯, 通氣麝香丸——文 17・4・3 十種茶十種香——延 2・1・19

- ③<その他>懸物一種奈良火箸——延 3.1.30 公事物七種——大 8.7.14 裝束共十種——永 6.2.25  
書院具紫石八種十一種也——長 1.7.23 茶子二種——天 2.4.26 藥木三種——享 5.3.8 七種疋——文  
19.2.1 五種行——文 8.10.21
73. 旬（じゅん） ①<日数>三旬如一夢——長 3.4.26 五旬之内御除服——文 6.8.17  
②<年令>齡及八旬——享 5.6.25 刀自…及九旬——文 7.8.7
74. 巡（じゅん、めぐり）盃酌二三巡——文 17.10.8 御盃二巡——大 8.6.15 連句…巡未終——文 13.  
3.17 連哥…巡事——享 2.7.28
75. 順（じゅん） 御連哥…順之後——文 7.2.25
76. 所（しょ、ところ） ①<場所>勝手宮，社頭二所——明 5.閏 2.20 口入一所——大 7.5.13 塔頭廿餘  
ヶ所——享 3.12.13 參賀凡五十九ヶ所許也——文 15.1.11 御座三所——文 8.1.1  
②<人>兩所対面——享 3.1.13  
③<その他>数ヶ所蒙疵——長 2.1.26 御不審所々五所——文 17.2.30
77. 振（ふり） 太刀一振——永 8.9.5 太刀二振——大 5.4.26
78. 聲（せい、こゑ） 郭公両三聲——永 6.5.2 山鳥四五聲——長 2.4.6 雷一聲——享 2.5.2 音曲一  
聲——天 3.1.12
79. 尺（しゃく、せき） 鮭魚三尺——永 6.9.13 圭魚一尺——明 4.11.5 鱒二尺——享 3.1.14 赤魚一  
尺——文 16.10.26 塩引二尺——享 4.5.7
80. 隻（せき） 蛙二隻——大 5.11.1 鱒一隻——享 3.2.8 鯉一隻——享 1.11.20 塩引三隻——享 2.8.3
81. 切（せつ、きれ） ①<魚，鳥>鱒一切——享 4.2.13 鵠一切——大 8.7.12 白鳥一切一桶——享 5.  
1.10  
②<香，墨>沈香一切——享 2.11.19 燒香一切——大 7.2.11 蘭奢待一切——延 2.1.29 墨一切  
——天 2.2.18 唐墨三切——享 2.1.8  
③<衣帛>羅縠二切——大 5.8.12 梅花一切——天 2.1.20  
④<金>黄金二切——享 2.1.14
82. 折（をり） ①<紙>六帖一折——大 8.8.7 連哥三折——享 4.8.17 法楽和漢一折——大 4.2.25 聯  
句一折——文 7.11.11  
②<果実>菓子一折——大 3.3.6 梅子一折——大 3.5.10 柿一折——文 16.10.14 木練一折——  
享 4.8.2 串柿一折——享 3.3.10 栗一折——享 4.8.28 梨一折——享 4.8.28 枇杷一折——大 3.  
5.5 蒲萄一折——長 1.7.28 桃一折——大 3.6.26 密柑一折貳百——天 1.11.14 楊梅一折——享  
5.6.4 柚一折——大 4.10.14  
③<野菜>独活一折——大 3.閏 3.14 篠箒一折——大 7.3.20 菌一折——享 2.9.20 松茸一折——  
文 15.9.1 松一折——大 5.9.21 藕一折——明 4.6.12 野老一折——文 17.3.26 山芋一折——大  
7.1.30 薯蕷一折——文 17.1.5 蕨一折——享 4.4.13 花瓜一折——文 18.4.25 根深一折——延  
2.1.6 久々立一折——享 3.1.27  
④<食品>壁一折——大 8.5.9 白壁一折——大 5.11.3 蒲穂子一折——大 3.3.6 唐納豆一折——  
明 5.8.10 莖蕪一折——大 7.9.9 酒浸一折——明 4.6.26 素麵一折——大 3.11.17 饅頭一折  
——大 8.5.25 鮎鮓一折——文 18.7.13 煎海鼠一折——享 2.5.4 鯨鮓一折——永 6.閏 8.22 角黍  
一折——大 5.7.4  
⑤<魚>干物一折——永 17.3.12 雨魚一折——明 5.8.8 鮎一折——大 8.6.9 年魚一折——永 6.8.  
16 烏賊一折——永 6.5.2 エソ一折——大 7.7.24 海老一折——文 18.2.11 魷劔一折——永 11.3.  
26 越前蟹一折——永 8.3.20 鯨一折——大 7.2.22 鯉一折——文 11.4.8 鮭魚一折——大 5.11.  
10 鹽引一折——文 18.7.13 雜喉一折——長 3.1.22 サヨリ一折——明 4.4.20 鱸一折——長 2.  
6.21 小魚スハシリ一折——大 5.4.8 佐渡蛸一折——永 6.12.19 鯛一折三——享 3.1.3 干鯛一折  
十枚——享 4.後 5.18 ハム一折——大 3.11.11 <sup>フレハモ</sup>連鰯一折——大 8.8.26 鮒一折十——享 2.5.13 鮒



- 一折三——大 8・3・13 鮎魚一折五——天 2・5・16 款冬一折十——天 2・2・26 鮮魚フカー一折——明 5・7・8 目刺一折——大 3・閏 3・1
- ⑥<貝>貝一折——大 3・4・3 赤貝一折——永 8・2・2 阿古屋一折——天 3・3・7 石明決一折——明 5・1・16 貝蛸一折——享 3・2・17 慰蛸一折——享 2・6・14 螺一折十五——大 3・11・16 濱栗一折——享 3・1・29 蛤一折——延 2・3・12 蚪蛤一折——大 1・12・14 寄生一折——永 8・10・27
- ⑦<海藻>海藻一折——大 5・4・28 青苔一折——大 8・4・10 昆布一折——延 2・閏 8・2 滑薄一折——延 2・10・18 海松一折——大 3・6・28 和布一折——天 2・4・5
- ⑧<鳥>ツクミ一折——永 7・12・22
- ⑨<その他>香塩一折——大 5・閏 11・3 転害一折——永 6・5・29 團一折——享 5・1・16
83. 前(ぜん) ①<箸>火箸二前——明 5・12・22 魚箸一前——大 4・9・26  
②<膳部>魚椀三ヶ無皿五前——大 4・6・17 御盤一前——大 3・12・14 神供一前——天 3・1・2 武射饗二前——明 5・1・11
84. 膳(ぜん) 神供一膳——天 1・11・17 椀五膳分——龜 1・10・14
85. 艘(そう) 苧船四艘——大 3・8・29 越前舟一艘——大 3・8・6 大内船三艘——永 8・3・9 若州舟十一艘——大 3・9・3
86. 足(そく) ①<鞠>鞠一足賜之——文 12・9・3 御鞠一兩足…被遊——文 7・1・16  
②<履物>沓木一足分——文 8・11・7  
\* 四足門——大 7・12・2
87. 束(そく, たばね) ①<紙>帄三束——大 7・10・11 杉原一束——文 7・10・18 檀帄一束——文 13・5・18 高檀帄一束——天 2・2・4 料帄一束——文 11・6・5 加賀帄二束——大 3・2・20 四國帄一束——大 8・3・23 修善寺一束——天 3・1・12 但馬帄一束——文 16・2・14 奈良帄五束——大 8・5・17 美濃帄二束——大 3・4・29 吉野雜帄五束——大 7・7・6  
②<木, 竹, 板>樽一束卅束——享 2・8・5 黒木廿束——享 2・12・14 三尋木三束——龜 1・10・15 薪貳荷十束——享 1・12・6 小竹數束——天 3・3・16 苦竹一束——大 5・4・20 葺板十束二百枚結——大 7・4・16  
③<野菜>薯蕷二束——永 7・12・11 山芋二束——大 3・12・29 筍子一束——長 2・5・7 山葵三束——大 7・12・28 蓮根二束——大 3・6・3 蕨一束——享 5・3・11  
④<草, 縄>蘆三四束——延 2・10・29 蔓草五束——享 3・1・15 縄五束——享 4・4・15 藁五束——享 2・8・28  
⑤<その他>朱折敷一束——享 4・4・3 松明二束——享 3・1・1 煎海鼠十束——大 8・3・2 炭一束——明 4・1・2 楮生一束——明 7・9・12 干鮭一束卅——永 9・6・1
88. 續(つぎ) 御當座一續——文 6・9・13 一續張行——大 5・10・18 和哥一續——永 1・12・9
89. 尊(そん) 御薬師, 為本尊, 二尊相並——龜 3・7・28 地藏, 観音之二尊——明 5・12・27
90. 樽(たる) 南酒一樽——大 8・3・23 一樽——文 6・9・29 鯉魚一樽——文 15・10・26
91. 朶(だ, えだ) 供花…一朶——長 2・4・8 菊一朶——明 5・10・5 紅葉一朶——文 15・8・22 普賢堂(一様)…三朶——天 2・3・25 牡丹一朶——天 2・4・2 梅花一朶——明 4・2・8
92. 駄(だ) 米一駄——大 7・4・10 飯米一駄——大 8・5・27 年貢二駄一石貳斗——大 1・11・25
93. 袋(たい, ふくろ) ①<茶>茶二十袋——文 15・8・29 雲脚一袋——永 4・2・19 懸茶十四袋一斤半云々——明 5・3・21 進上茶十袋——永 8・6・24 宇治無上一袋——享 3・11・2  
②<香>薰衣香十袋——龜 2・4・27 丁子一袋——享 3・2・23  
③<食品>堅海苔一袋——享 2・1・14 葛一袋——大 7・4・9 葛粉三袋——明 4・6・10 黒豆一袋——永 8・12・6 椎茸一袋——天 3・2・10 蛛蛸一袋——大 3・11・24 干飯一袋——大 8・6・28 舗二袋——享 2・6・18  
④<その他>桑葉一袋——享 5・3・28 芥子一袋——大 7・5・21 鹽松一袋——天 2・4・26 炭二袋——

- 享 1.11.23 白土二荷四袋——大 5.10.19
94. 鉢 (たい) 二鉢之尊形——明 5.12.27 設佛愛染一鉢——大 5.9.25 八萬四千鉢藥師——延 2.2.7  
図繪阿弥陀如来一鉢——龜 3.10.13
95. 代 (だい) 七八代無參宮——永 6.9.3 彼一流一兩代——明 5.1.16
96. 桶 (をけ) ①<酒>古酒一桶——享 2.10.11 天野一桶——大 3.6.4 ②<魚>鮎鮎一桶——文 15.8.4 鮎桶二桶——大 3.6.3 堅魚扣一桶——大 7.8.6 海兒二桶——永 6.1.26 海丹一桶——大 7.8.13 海月一桶——明 3.1.7 海雲五桶——大 8.3.22 鯖子十桶——大 5.9.12 ホヤ一桶——永 3.2.17 石花二桶——永 6.11.17 能州背腸甘桶——享 2.10.15 海鼠腸州桶——大 3.3.2 振海鼠三桶——天 2.1.28 鯨一桶——大 4.2.16 鯨一桶——永 3.2.17  
③<食品>沙糖一桶——大 8.3.29 甘葛一桶——明 5.10.13 蟹一桶——大 7.7.13 蟹齋一桶——延 3.5.8 飴一桶——大 3.2.2 法論味曾一桶——大 3.10.2 酒浸一桶鯛——永 8.閏 8.23 梅漬一桶——大 7.1.8 梅ムキ一桶——大 7.2.27 久喜一桶——大 4.1.15 角黍一桶——明 4.5.4  
④<その他>山椒一桶——大 7.12.8 炭二桶——享 2.12.25 罐二桶——享 2.8.5 博多練貫二桶——永 6.8.10 石炭二桶——大 5.9.18 黒塩卅桶——長 3.7.12 紅梅五桶——大 7.4.28 麩二桶——天 3.10.1 生田若菜一桶——永 9.1.28
97. 棹 (さを) 白粉一棹——永 5.2.2
98. 段 (だん) ①<衣帛>布二段——大 3.5.20 錦欄一段——龜 1.9.26 細美モチ一段——明 5.6.28 唐紗二段——文 19.1.27 段子三段——文 19.1.27 紬二段——大 7.2.29  
②<書物>絵詞…上下十四段也——明 5.8.6 伊勢物語…奥一段——享 1.11.13  
③<式次第>式一段一段相交讀之——文 16.10.13
99. 端 (たん) <衣帛>布一端——大 8.4.27 衣紋紗一端——永 3.2.6 葛一端——享 2.1.10 黒梅染一端——享 1.12.27 越布一端——大 8.5.22 細美一端——永 7.10.26 嶋織物二端紅青——享 5.4.25 竹布一端——大 4.8.24 紬黄茶一端——大 7.7.30 照布一端——天 2.7.20 段子一端——大 4.8.21 屯子二端——永 6.3.19 平貫一端——大 8.6.8 北絹五端——長 1.7.23 木綿サウセン一端——永 5.11.11 綸子一端——永 9.3.14
100. 紐 (くみ) 三尋木五紐——大 4.11.5 三尋木一紐廿本——大 4.11.13 三郎木三紐——文 19.1.22
101. 軸 (ちく) 阿弥陀經一軸——文 18.7.1 写經八軸——享 5.6.2
102. 帙 (ちつ) 大般若經讀一帙——享 3.3.23 花嚴經…四五帙——龜 3.8.27
103. 丁 (ちやう) ①<墨>蠟燭>唐墨一丁——大 4.8.9 淡墨二丁——龜 3.1.12 油煙卅丁——享 2.11.12 臘燭二丁……一廷——享 4.8.7 紅燭在明二丁——大 7.2.14  
②<材木>材木二丁敷——享 2.7.7 樽卅八丁——大 4.8.9 杉五三寸三丁——大 4.10.23 栗木柱二丁——大 3.9.11 三尋木五丁——享 4.6.24  
③<乗物>輿三丁——享 4.8.24  
④<書物>糊打帑十丁——明 7.4.6 紅葉賀卷端一丁端——龜 1.7.29  
⑤<その他>瓦 (= 昆) 弱二十丁——享 2.10.28 檜料物一丁——大 5.5.17
104. 廷 (ちやう) <墨>蠟燭>墨一廷——大 5.8.12 淡路墨一廷——龜 2.5.10 唐墨一廷——大 4.4.7 琉球墨一廷——享 2.1.29 蠟燭十廷——明 3.1.6 油煙二廷——大 7.2.17 奈良油煙一廷——天 2.1.24 紅燭五十廷——文 16.9.24
105. 張 (ちやう, はり) 料紙二張——文 11.6.10 楊弓十一張——明 1.11.22 弓二張——永 9.4.13
106. 重 (ちゆう, かさね, へ) ①<衣帛, 紙>帷一重——長 2.6.2 小袖一重縫物——大 4.3.10 練緯一重——永 3.6.1 萌木紋紗一重——長 2.5.3 小高檀帑一重——大 4.7.14  
②<その他>三重瓦器物一荷柳——明 4.1.6 一重一品——大 7.4.7 花一枝八重一重相交——天 2.3.26 白壁一重——享 2.11.8 問者三重——明 5.3.27
107. 紉 (くみ) 三尋木半紉——享 3.3.21

108. 陣（ぢん） 清香一陣——延 3・10・20 漢詩
109. 對（つい） ①<筆>筆五對——長 1・8・1 狐筆二對——享 4・後 5・10 卯毛筆一對——大 4・4・18 筆軸燒画三筆——永 6・3・11 兔毫一對——文 15・12・9  
 ②<剃刀>剃刀一對——大 14・3・19, 大 4・8・6  
 ③<容器>鈴物一對——大 3・4・5 錫物一對——大 8・3・9 鈴一對黑白——大 4・9・2 湯瓶一對——大 4・9・8 小瓶一對——享 4・1・20 湯筒一對——大 8・3・4 茶器一對——享 5・6・21 藥罐一對——永 8・6・12  
 ④<その他>葛臺一對——明 6・11・17 枕一對——永 7・6・30
110. 通（つう） 勅書一通——大 4・2・12 書狀六通——大 7・2・23 寺牒一通——永 7・5・25
111. 條（でう） 兩三条申付之——享 4・4・10 貞永式目文字読不審之内十五ヶ條——明 6・9・24
112. 滴（てき） 携竹葉一滴——永 2・9・27
113. 帖（でふ） ①<量>疊廿三帖——大 3・12・19 高麗疊二帖——享 4・4・19 布高麗七帖——大 8・3・19 疊高麗二帖——大 8・3・19 敷折二三帖——文 17・5・20 鋪設二帖——亀 4・2・18  
 ②<紙>紙二帖——享 5・1・26 厚帀三帖——大 3・6・8 厚様二帖——文 19・2・8 石摺帀十帖——天 2・7・20 田舎帀一帖——享 4・5・16 薄白一帖——天 3・2・26 裏打紙一帖——享 4・8・7 薄様三帖——大 3・1・22 小帀十帖——享 5・1・18 小高檀帀一帖——大 8・4・24 強帀一帖——享 2・1・14 雜帀十帖——大 3・6・8 宿紙一帖——文 9・1・11 修善寺二帖——天 3・閏 1・7 杉原十帖——文 15・8・3 高檀帀十帖——享 3・1・11 檀帀十帖——文 17・6・21 鳥子一帖——享 4・7・9 土佐帀二帖——大 7・10・26 美乃帀廿帖——大 7・10・16 美作帀一帖——享 1・9・15  
 ③<書物>親王御元服次第二帖，同加冠儀一紙，以上三帖——文 13・1・6 連歌一帖——明 4・1・23 源氏物語全部五十四帖——享 2・8・24 三部經四帖——大 8・3・29  
 ④<その他>富士苔一帖——大 3・1・22 蚊帳一帖新調——大 4・3・28 御屏風四帖——文 8・1・1 袈裟錦襦六十一帖——大 4・3・10 御扇十帖——大 3・8・1
114. 疊（でふ） 毛車半疊——文 18・6・24
115. 點（てん） 水螢兩三點——長 2・4・6 急雨一點——天 2・4・27 一點之雲——亀 3・8・15 一點之紕繆——亀 3・7・22
116. 度（ど，たび） 二度鳴動——文 18・9・2 日三度夜一度——大 3・6・1 膝行兩三度——文 8・1・6 講尺七十餘度——享 2・8・20 一万度巡礼——大 7・4・29 十度飲——文 7・8・9
117. 筒（とう，つつ） 甘葛一筒——永 6・閏 8・12 油一筒——明 1・12・9 高麗酒一筒——永 5・9・22 水銀一筒——享 2・5・25 花一筒——永 5・7・7
118. 頭（とう，かしら） 烏帽子五頭——長 3・8・21 干鮓一頭——天 2・6・13 鞍馬炭二頭——亀 2・12・16
119. 董（とう） 石竹一董——延 3・5・1
120. 屯（とん，とう） 綿三屯——大 8・7・9 綿一屯——大 3・7・25
121. 日（にち，か） ①<日数>一兩日——享 4・4・16 三日役——大 8・8・15  
 ②<忌日>七日——享 4・6・15 二七日——享 1・閏 9・16 三七日——享 1・閏 9・16 四七日——享 1・閏 9・23 四十九日——享 1・10・15 六七日——享 1・10・8
122. 人（にん） 青侍兩人，雜色二人——享 2・7・28 僧五人——大 8・6・15 殿上人七人——大 4・1・25 盜人二人——大 7・5・11 番匠三人——享 2・12・6 伴僧一人——享 5・6・4
123. 年（ねん） 七年ヅ、——明 4・1・29 歷廿七年——文 7・8・13
124. 把（は，たばね） ①<木>松百把——文 15・12・25 經木十把——大 4・6・21 法華經木六十把——享 1・9・29 法花經頓写…助筆十把——永 6・10・26  
 ②<野菜>午旁五十把——大 3・10・10 大根百把——大 3・12・18 薑三把——大 7・7・13 青苧一把——享 2・12・17  
 ③<綿，繩>綿五把——大 3・9・3 繩一把二束——享 4・6・26

125. 杯・盃 (はい) 卯酒兩三杯——文 8・3・1 五度□ (盃) 傾六盃——文 15・1・27 兩三盃——享 2・11・17 烏賊魚五十盃——大 4・11・12
126. 拜 (はい) 有拜二拜——永 6・12・7
127. 輩 (はい) 好士一兩輩——明 4・3・6 小雜色七八輩——明 1・12・7 小猿樂衆四五輩——延 3・11・7 駕輿丁數輩——文 7・8・7 武邊輩一兩輩——文 13・4・2
128. 貝 (ばい) ①<藥>牛黃圓三貝——大 4・1・4 蘇合圓二貝——享 4・後 5・16 潤脉圓五貝——享 2・11・14 紫金膏一貝——大 8・4・16 至寶圓五貝——享 2・11・14 混元丹一貝——享 2・4・10 金龍丹二貝——大 7・1・5 鳳龍丹三貝——享 1・9・19  
 ②<薰>薰物三貝早梅, 梅花, 黑方——文 19・1・27 荷葉一貝——明 4・6・5  
 ③<その他>菊花一貝——文 13・2・3
129. 包 (はう, つつみ) ①<藥>香需散十五包——大 3・5・29 滑石散粉藥也, 十包——大 7・8・5 參蘇飲六包——文 17・8・4 加減九寶飲十包——大 7・7・16 貫衆湯十包——大 4・5・26 人參本告湯五包——文 8・11・3  
 ②<香>沈一包——長 3・5・3 沈香一包——享 2・10・11 燒香一包五兩——享 4・後 5・11  
 ③<その他>綿一包——龜 1・8・1 素麵三包——大 5・5・16
130. 鉢 (はち) ①<果実, 野菜>柿一鉢——大 3・6・2 密柑一鉢——明 7・閏 10・15 楊梅一鉢——享 5・5・20 瓜一鉢——大 7・6・12 甜瓜一鉢——長 2・6・14 松茸一鉢——明 2・9・2  
 ②<魚>鮎一鉢——明 6・8・13 鯨一鉢——享 2・2・15  
 ③<食品>栗餅一鉢——永 3・9・25 赤飯一鉢——大 4・11・13 善哉一鉢——享 3・12・7 白壁一鉢——延 3・11・24 コンニャク一鉢——享 2・1・27 昆屯粉一鉢——享 2・5・26 海雲一鉢——天 2・5・28
131. 番 (ばん, つかひ) ①<鳥>鴨一番——享 3・10・23 雉一番——享 1・12・18 鷹之鳥一番——大 4・3・1, 大 4・10・7  
 ②<遊戲>圍碁二番——文 17・2・5 碁局四番——文 17・2・10 將碁三番——享 3・10・15 象戲一番——文 17・12・7 十五番哥合——文 18・4・22 扇合…廿二人十一番——文 17・3・16 競馬…八番——文 11・5・5  
 ③<芸能>傀儡十番——文 11・5・8 猿樂十三番——文 15・7・7 狂言□二番——文 15・7・7 能十三番——文 15・1・12
132. 盤 (ばん) 圍碁五盤——文 7・9・14
133. 疋 (ひき) ①<動物>馬三疋——大 4・5・2 神馬四疋——明 7・2・19 狸一疋——文 7・11・21  
 ②<絹, 綿>絹五疋——享 4・6・21 薄絹一疋——大 4・2・4 綿一疋——大 3・4・9
134. 筆 (ひつ) 返事一筆——大 7・3・12
135. 緞 (びん) 要脚三緞——文 17・2・4 鵝珠一緞——大 7・10・8 孔方一緞——文 16・9・12 青銅一緞——大 7・3・6 青蛭二緞——明 5・9・8
136. 部 (ぶ) 妙法蓮花經兩部——文 16・10・14 諷誦 和漢朗詠一部——長 3・1・28 源氏外題二部——大 8・5・17
137. 封 (ふう) 一封之嘉章——文 6・2・14 付書狀
138. 幅 (ふく) 絵二幅——明 1・10・19 寿像二幅——享 4・後 5・8 人丸影一幅——延 3・5・6 牧溪絵三幅——延 3・6・26 懸字三幅一對——長 3・6・3 四幅一對絵——龜 2・7・25
139. 服 (ふく) ①<藥>葉廿服送之——大 3・5・29 良藥六十服——明 5・11・14 敗毒散三服——明 5・10・9  
 ②<茶>茶二三服…服用——明 6・5・23
140. 紬 (くみ) 三尋木一紬——永 8・6・1
141. 柄 (へい) 團扇一柄——享 4・後 5・2 同 6・22
142. 瓶 (へい) 古酒一瓶——享 2・11・29 新酒双瓶——大 8・8・1 錫物双瓶——天 2・7・29 華…二瓶——長 2・10・4

143. 俵（へう，たはら） 米一石四俵——大 4・11・9 一石五斗五俵——大 4・11・28 麦一俵——永 5・10・14  
炭三俵——享 2・12・26 馬糞四俵——長 2・12・26 石炭五俵——享 3・3・11
144. 片（へん） 焼香二片——大 4・8・11 唐帟一片——長 2・9・11 雲…如幡轡一片——文 18・10・23 菊花  
以綿造之一裹五片——文 15・9・10
145. 反（へん） 百萬反念佛…三萬反唱之——文 7・1・16 尊勝陀羅尼一千反——文 9・閏 1・8 講頌了，御製  
三首七反兩度，但後度五反——龜 3・3・16 一反讀合之——享 2・5・24 獻盃巡流及數反——文 11・1・4
146. 編（へん，あみ） 材木三尋木二編，柱三本——明 8・6・2
147. 歩（ほ） 兩三步行——延 2・1・16
148. 鋪・補（ほ，ふく） 阿弥陀三尊三鋪——天 1・11・17 十三佛尊像十三鋪——永 1・10・14 追善目錄 十王  
圖…十鋪懸繪也——長 3・5・7
149. 本（ほん，もと） ①<木，竹>鵝冠木二本——文 12・8・24 桜木一本——文 18・12・14 杉五三寸一本  
——大 3・10・15 桧三本——長 2・11・15 松樹三本——文 13・3・12 雜木貳荷六本——大 5・4・16 竹  
卅六本——大 8・7・26 篋竹二本——大 4・8・2 榎竹一本——享 2・7・23 紫竹十本——大 7・4・24 等  
…三本——大 7・5・17 柱五本——享 1・10・3 屏柱六本——享 5・3・4 栗柱二本——大 3・10・15 左毬  
打五本——文 11・1・18  
②<草花>岩躑躅一本——長 2・11・5 菊花一本——明 6・10・2 鵝頭花一本——永 5・8・8 石楠花一  
本——明 7・閏 10・6 百合花五本——明 5・4・8 山藥一本——享 5・2・1 木賊二百本——明 6・11・17  
松茸五十本——享 2・10・2 藜蘆一本——永 2・10・11  
③<品の宛字>誦經事十二本沙汰之——明 4・1・17 講讀仕用一本染筆——延 3・6・9  
④<その他>燈臺四本——文 8・1・1 高杯六本——文 6・1・1 黒笠一本——明 4・6・13 幣四本一結——  
明 7・2・19 扇十本——享 2・8・2 扇子一本——明 6・4・5 蛇五百本——大 3・10・16 伸蛇千本——永  
5・11・13 織香五十本——大 5・11・29
150. 盆（ぼん） ①<果実>杏子一盆——享 2・5・19 柿一盆——大 7・9・18 伊賀栗一盆——享 4・9・27  
②<野菜>瓜一盆——長 2・6・10 唐瓜一盆——大 5・6・10 蕨一盆——大 4・3・26 松茸一盆——大 7・  
9・20  
③<食品>唐納豆一盆——大 3・6・14 索麵一盆——永 5・7・23  
④<その他>槿一盆——大 7・9・21
151. 枚（まい，ひら） ①<紙>打曇廿枚——大 3・4・13 内曇百枚——大 8・8・11 裏雲四枚——文 15・9・6  
唐紙…三枚——享 2・8・11 嶋帟五枚——享 3・2・5 宿紙二十枚——文 7・12・10 布目帟二枚——天 2・  
1・28 鳥子廿枚——文 15・10・17 鳥子水引百枚——大 7・3・11 色帟卅六枚——大 8・3・1 色紙形一  
枚——延 2・3・27 短冊百枚——享 5・1・29 料帟三枚——大 8・8・6 半切十二枚——大 7・1・27  
②<屏風>屏風…六枚片方也——明 4・7・19 二枚屏風——大 5・11・12 袈裟子三枚——永 1・7・7  
③<疊面，敷物>疊面十枚——大 3・7・28 蓮疊面二枚——永 6・11・8 近江蓮九枚——享 4・5・3 蒲蓮  
四枚——大 5・12・14 差蓮一枚——大 5・8・29 葉薦二枚——長 3・4・25 圓座五枚——永 6・8・12  
④<板>板四干枚——享 2・8・21 扇板四枚——大 5・11・14 葦板貳千枚——大 7・8・8 前濱板十枚  
——大 4・8・27 木鎮札廿枚——大 1・12・2  
⑤<皮>兔皮二枚——永 6・10・3 兔毛一枚——明 6・8・5 兔氣三枚——天 2・7・8 卯毛一枚——大 3・  
9・1  
⑥<鯛>干鯛十枚——大 3・5・21 甘鯛十枚——享 5・3・8  
⑦<その他>盆一枚——延 3・3・22 鳥羽圓鏡五枚——明 4・1・5 金三枚各十兩——永 5・1・26 葩三枚  
——大 8・4・10
152. 名（めい） 三栖四名事——文 16・11・28
153. 面（めん，おもて） ①<硯>硯一面——大 3・2・14 鱗形硯一面——享 2・2・13  
②<衣帛>織色一面——永 8・1・11 織筋一面——大 3・11・19 四面佛具箱——享 3・10・3 挾物一面

——大 1・10・8

154. 流（ながれ） 朱折敷一流——大 7・3・25 葉玉一流——永 9・5・4 \* 一流伝法——永 7・12・7 彼一流——兩代——明 5・1・16
155. 旒（りう、ながれ） 三旒——大永 7・12・5
156. 粒（りふ、つぶ） ①<薬>牛黄圓廿粒——大 7・10・26 安虫圓百五十粒——大 4・7・26 透頂香百粒——享 4・後 5・21 長命丸百粒——大 7・8・8 鴈金丸五百粒——明 5・11・10 仙遊丹二百粒——大 7・1・11 至宝丹一粒——享 5・2・16 瀉藥三粒——享 5・2・17  
②<その他>舍利一粒——大 5・7・13 符十粒——明 4・3・21
157. 兩（りゃう） ①<車>車五六兩——明 5・4・18 材木…車一兩——大 5・11・8 石車三兩——享 5・3・24  
②<香など>丁香三兩——享 2・9・12 燒香二兩十切——天 2・3・28 沈香木一，九兩——享 2・1・8 甘葛十五兩——永 6・11・29
158. 礼（らい） 禮拜数千九百七十三礼歟——延 2・11・18 一刀三礼——大 5・7・12
159. 列（れつ） 四位五位一列，六位一列——延 2・1・1
160. 連（れん） 串柿二連——享 2・11・14 抜入数珠一連——永 7・5・28
161. 聯（れん） 有一聯——文 6・1・30，文 6・9・4
162. 籠（ろう，こ） ①<果実>梅子一籠——文 8・4・24 柿兩籠——大 3・9・24 木練一籠——大 3・9・7 熟柿一籠——大 3・12・25 柑子一籠——明 5・3・27 密柑二籠——大 3・1・22 栗五籠——享 2・9・29 梨子一籠数百——大 3・9・19 柚一籠五十——享 2・9・21  
②<野菜>瓜二籠——大 7・7・12 白瓜一籠——大 7・5・21 野芋一籠——延 3・10・7 獨活二籠——永 4・3・22 土筆一籠——文 16・3・7 平茸一籠——大 4・8・2 松茸一籠——文 15・9・19 芹一籠——明 3・1・5  
③<水産物>貝一籠——大 4・4・5 鬼蟹一籠——永 8・2・24 海老三籠——大 3・12・30 蛤一籠——大 8・3・24 石花一籠——永 5・12・10  
④<食品>宇治柿餅一籠——大 3・10・8 宇治粽一籠——享 4・8・2 白壁一籠——天 1・12・14  
⑤<その他>蘭朽一籠——明 6・9・9 鶏皮一籠——文 17・3・26

（本学助教授）